



都が あんたかも しれなり?

鬼無里 遷都計画

昔むかしー
天武天皇は新しい
都を造ろうと土地を
探しておりました。
そして、三野王や
采女臣筑羅たちが
信濃に派遣され
調査することにな
りました。



三野王

采女臣筑羅

加茂神社
三野王一行が立ち
寄つたせいで、「三」
字の石がある

水無瀬の里

白髭神社
都から鬼門の
守護にと建立。

天武天皇



信濃は古くから
都とつながりが有リ
候補地に選ばれた
のでした。
三野王らは山深い
水無瀬と呼ばれる
里に来ました。
周囲を山に囲まれ
た静かな里です。

しかし里に住む
鬼たちは「都なんか
出来たら、のんびり
暮らせなくなる」と
里の中央に一夜で
山を築いてしまいま
した。こ水では都は
造りません。



怒った天武天皇は、將軍に
命じて鬼たちを追い払って
しまいました。
そ水から鬼の居なくなった
里を「鬼無里」。一夜で
出来た山を「一夜山」と
呼ぶようになりました。
今も鬼無里のまん中に
どっしりと一夜山の姿が
あります。

